

FrameFree® Web Player スクリプティングガイド

本ドキュメントのお取り扱いに関する注意

- ◆ 株式会社モノリスは本資料に含まれる情報をもたらす一切の影響について責任を負わず、また、本資料の正確性、妥当性、適法性、特定目的への適合性等を保証しません
- ◆ 本ドキュメントの著作権は株式会社モノリスに帰属し、日本及びその他の国の著作権法及び著作権の条約の規定によって保護されます。

1. はじめに

Windows OS 上のブラウザで稼動する FrameFree Web Player (以下、FFWP) は、JavaScript プログラムと連携して FFWP に対してアクションを与えたり、ユーザのアクションによって発生するいくつかのイベントを取得することが可能です。本文では、FFWP から利用できる JavaScript インターフェースをご紹介します。

Mac 用 FFWP は現在ベータであり、本文で説明するインターフェースを提供していません。

2. FFWP オブジェクトの作成

FFWP が提供する JavaScript インターフェースを利用するには、ブラウザに読み込まれる HTML ファイルに FFWP オブジェクトを定義する必要があります。FFWP はブラウザのプラグインとして実装されているので、<object>タグ、<embed>タグによるオブジェクト宣言を記述してください。タグ詳細については、別紙「FrameFree® Web Player 向け HTML ファイルの作成」をご参考ください。

HTML ファイルの記述例：

```
<html>
<head><title>FFM コンテンツ再生 Sample</title></head>
<body>
<center>
<b>FrameFree® Web Player 再生部</b><br/><br/>
<object width="300" height="300"
ID="Plugin_Viewer"
CLASSID="CLSID:A9ECE670-4652-4763-98F0-8A3EADA7FDBF"
CODEBASE="http://plugs.framefree.com/plugs?ID=5">
<param name="sourceData"
value="http://server.framefree.jp/bc/00000000/sample.fm3">
<param name="playStyle" value="loop">
<param name="scale" value="1.0">
<param name="panEnable" value="true">
<param name="scaleEnable" value="true">
```

```

<param name="sound" value="on">
<param name="foregroundColor" value="0 0 0">
<param name="backgroundColor" value="255 255 255">
<embed width="300" height="300"
type="application/x-framefree2-05"
ID="Plugin_Viewer"
sourceData=" http:// server.framefree.jp/bc/00000000/sample.fm3"
playStyle="loop"
scale="1.0"
panEnable="true"
scaleEnable="true"
sound="on"
foregroundColor="0 0 0"
backgroundColor="255 255 255">
</embed>
</object>
</center>
</body>
</html>

```

宣言された FFWP オブジェクトは“ID”で定義されるオブジェクト名で特定されます。上記例では“Plugin_Viewer”を FFWP のオブジェクト名として定義するので、IE、Firefox ではそれぞれ次のメソッドを呼び出して対象 FFWP を操作するオブジェクトを取得します。

Internet Explorer 用 FFWP 向け

```
Var ffwpobject = document.getElementById("Plugin_Viewer");
```

Firefox 用 FFWP 向け

```
Var ffwpobject = document.embeds["Plugin_Viewer"];
```

ブラウザに囚われずにオブジェクト名から FFWP オブジェクトを取得するために、次のようなファンクションを事前に用意しておくといでしょう。

```

function getFFWPObj(name) {
    // Get a object by ffwp obeit name
    // for IE?
    try {
        var testObj =
            new ActiveXObject('FFPREVIEWER_AX_L.ffpreviewer_ax_1Ctrl.5');
        if (testObj) {
            delete testObj;
            return document.getElementById(name);
        }
    }
}

```

```

    }
  } catch(e) {}
  // for Mozilla?
  var plugs = window.navigator.plugins;
  for (var i = 0; i < plugs.length; i++) {
    if (plugs[i].name == 'FrameFree Web Player for Mozilla Win-5') {
      return document.embeds[name];
    }
  }
  return null;
}

```

3. メソッド

ここでは、前節の作業によって得られた **FFWP** オブジェクトに対して適用できるメソッドを説明します。メソッドは、**FFWP** オブジェクト変数に “. メソッド名” を添えた形で記述します。例えば、再生中の **FFWP** オブジェクト **ffwpobject** を一時停止したい場合、**moviePlayPause** メソッドを次のように適用します。

```
ffwpobject.moviePlayPause();
```

現在利用できるメソッドは次の2つです。

moviePlayPause	
処理概要	FFWP オブジェクトの SourceData プロパティに指定されている FFM ファイルを再生、もしくは、一時停止します。
例	<code>ffwpobject.moviePlayPause();</code>

movieStop	
処理概要	FFM ファイルの再生を停止し、巻き戻します。
例	<code>ffwpobject.movieStop();</code>

4. コールバックメソッド

FFWP は、FFM ファイル再生時に発生するユーザーアクションイベントを、コールバックメソッドを呼び出すことで **JavaScript** プログラムに伝えることができます。また、**FrameFree Studio 4.2** 以降の機能としてクリックابل領域設定が加わり、**FFWP** はクリックابل領域で発生するイベントもハンドルできるようになりました。

各種イベントは、**FFWP** オブジェクトの宣言時に `<object>` タグ、`<embed>` タグ内で定義されるコールバックメソッドを呼び出します。別紙「**FrameFree® Web Player** 向け **HTML**

ファイルの作成」に記載されないタグの追記が必要になります。

MovieStartCallback	
処理概要	対象 FFM ファイルを再生した際に呼び出されるコールバックメソッドを定義します。FFM ファイルが再度再生される場合は本イベントは発生しません。イベント発生によって呼び出されるコールバックメソッドは、対象 FFWP のオブジェクト名を引数とします。
コールバックメソッドの引数	1. FFWP オブジェクトの名前
例	Object タグ内での定義：<param name="MovieStartCallback" value="onMovieStart"> Embed タグ内での定義：MovieStartCallback="onMovieStart" コールバックメソッドの定義例：(JavaScript 定義内) function onMovieStart(ffwpobject) { ... }

MovieEndCallback	
処理概要	対象 FFM ファイルの再生が完了した際に呼び出されるコールバックメソッドを定義します。繰り返し再生する場合でも再生が完了するたびにイベントが発生します。イベント発生によって呼び出されるコールバックメソッドは、対象 FFWP のオブジェクト名を引数とします。
コールバックメソッドの引数	1. FFWP オブジェクトの名前
例	Object タグ内での定義：<param name="MovieEndCallback" value="onMovieEnd"> Embed タグ内での定義：MovieEndCallback="onMovieEnd" コールバックメソッドの定義例：(JavaScript 定義内) function onMovieEnd (ffwpobject) { ... }

ClkmapJSCallback	
処理概要	対象 FFM ファイルのクリック領域へのマウスクリックイベントが発生した際に呼び出されるコールバックメソッドを定義します。イベント発生によって呼び出されるコールバックメソッドは、対象 FFWP のオブジェクト名と対象 FFM ファイルに登録されたパラメータを引数とします。
コールバックメソッドの引数	1. FFWP オブジェクトの名前 2. 対象 FFM ファイルの対象クリック領域に登録されているパラメータ
例	Object タグ内での定義：<param name="ClkmapJSCallback" value="onClickArea"> Embed タグ内での定義：ClkmapJSCallback="onClickArea" コールバックメソッドの定義例：(JavaScript 定義内) function onClickArea (ffwpobject, param1) { ... }

ClkmapMOUSEOVCallback	
処理概要	対象 FFM ファイルのクリック領域へのマウスオーバーイベントが発生した際に呼び出されるコールバックメソッドを定義します。イベント発生時のこのコールバックメソッドは、対象 FFWP のオブジェクト名と対象 FFM ファイルに登録されたパラメータを引数とします。
コールバックメソッドの引数	1. FFWP オブジェクトの名前

メソッドの引数	2. 対象 FFM ファイルの対象クリックابل領域に登録されているパラメータ
例	<p>Object タグ内での定義 : <param name=" ClkmapMOUSEOVCallback " value="onMouseOver"></p> <p>Embed タグ内での定義 : ClkmapMOUSEOVCallback ="onMouseOver"</p> <p>コールバックメソッドの定義例 : (JavaScript 定義内)</p> <pre>function onMouseOver (ffwobject, param) { ... }</pre>

以上